

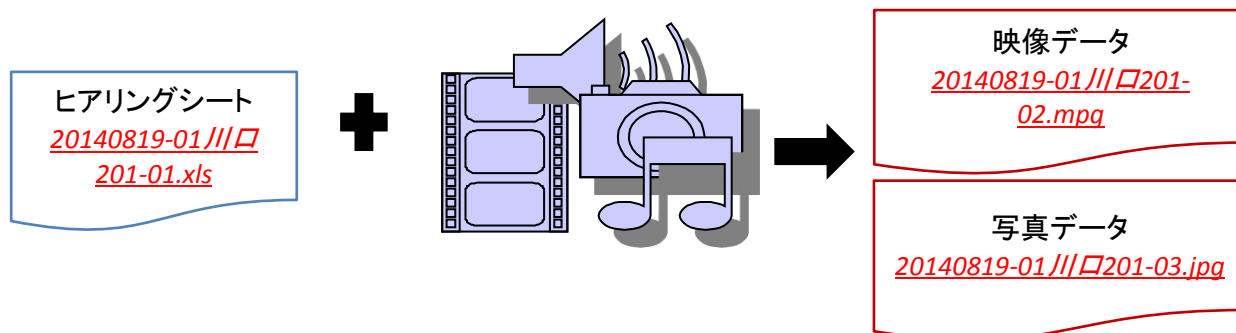
メタデータ入力補助シート

コンテンツ群ごとに1枚の本シートを作成して下さい。ヒアリングシートを作成している場合は、ヒアリングシートもコンテンツ群の一種とします。複数ファイルで1コンテンツ群を表す場合は、ファイル名にて識別できるように連番をふります。

例)ヒアリングシート: 20140819-01川口201-01.xls

映像: 20140819-01川口201-02.mpg

写真: 20140819-01川口201-03.jpg



No.	項目名	内容・説明	入力
1	タイトル	コンテンツに与えられる名称。災害の種類、年代などが分かるようにする。 例1: 昭和19年東南海地震・津波被災 例2: 昭和21年南海地震・地滑り被害 例3: 三木里郷土史	昭和34年伊勢湾台風被災
2	災害種別・年代	災害の種別を右側から選択して下さい。(複数選択可) 選択肢に該当しないものは、年代と災害名称を記入して下さい。	昭和34年(1959) 伊勢湾台風 ▼ ▼ ▼ ▼
3	コンテンツ識別子 (ID)	インタビュー映像、音声、写真等のコンテンツを一意に現す識別子を付ける。 取材日 - 連番 名前 旧市町村CD 全県が対象の場合、市町村CDには[000] 例: 20140819-01川口201	20160216-01 吉岡303
4	関連識別子 (Link ID)	関連するコンテンツがあれば、その識別子を記入する。(複数可) ヒアリングシートがあれば、ヒアリングシートの識別子を記入する。 例: 20140819川口01201	
5	権利情報・利用条件	対象コンテンツの利用条件、権利情報があれば入力して下さい。ヒアリングシートの個人情報公開とは、別です。 例1: 二次利用を禁止(コピー不可) 例2: 無断利用禁止 例3: 公開可	公開可
6	著作権者	写真・文献等著作権が主張されているコンテンツは、記載して下さい。不明の場合は、「不明」と記入する。 例1: 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター	
6'	肖像権	肖像権の処理状況を記載して下さい。右のドロップダウンから選択して下さい。 例1: 処理済み 例2: 処理不要(人が写っていない)	処理済み ▼

7	公開者・出版社	公開元を主張する場合は、記載して下さい。基本は、三重県・三重大学みえ防災・減災センターになります。 例えば、「伊勢新聞社」の名前で公開するのであれば公開に応じる」など	
8	提供者・寄贈者	コンテンツの提供者の情報を記載して下さい。 著作権者以外からコンテンツの提供を受けた場合、提供者名、連絡先、著作権者の連絡先(分かれば) 例:〇〇図書館において該当部分を複写	
9	原典資料の所在	文献等から抜粋した資料で原典の所在が分かるものについては、記載する。 例:海の博物館所蔵庫	
10	撮影日・作成日	コンテンツの撮影や作成日を記載した日を入れて下さい。体験談の場合、インタビュー・ヒアリングを実施した日を記載して下さい。 例:20140909	20160216
11	掲載・公開日	不要 システムで付与します。	
12	撮影場所・作成場所	当時の被災写真等のコンテンツ提供を受けた場合に分かる範囲で記入する 例:旧紀勢町錦浦を高台から望む	
13	場所情報	被災した場所の情報を記入して下さい。地図表示の際にアイコンが落ちます。 例1:34° 20'34.9"N 136° 41'36.0"E 例3:34.002134,136.208834	
13'	場所情報(代表点)	場所情報が代表点の場合、ランドマークの名称を記入して下さい。 例1:八郷小学校 例2:四日知市役所	
14	キーワード、内容	コンテンツの内容を端的に表すキーワードを出来るだけ多く記入する。(複数可) 例:津波、倒壊、昭和東南海地震、煙突	伊勢湾台風・木曾岬
15	資料種別	主たるコンテンツの種別を記入する。 例1:写真 例2:動画 例3:音声 例4:文献	動画
16	ファイル名/ファイル形式	コンテンツがデジタルメディアに記録されたモノの場合、その記録ファイルの形式とファイル名を記入する。ファイル名は、識別子(ID)に連番(XX)を加えて下さい。 例1:20140819-01川口201-01.xls 20140819-01川口201-02.mpg 20140819-01川口201-03.jpg	

17	説明・要約・注記	<p>コンテンツの要約・説明・注記などを記載して下さい。コンテンツを説明する要約文章を記入コンテンツ表示時に「タイトル」の下に表示されるリード文。100文字から300文字程度でお願いします。</p>	<p>午後7時過ぎ頃、内側から風で雨戸が破られるのを家族で防いでいた。そして、自分の持ち場であった玄関へ行き、下履きを履こうとしたところ、生暖かい水が流れ込んできた。その時、父が「堤防が切れた。逃げろ」といったので、自分の部屋に学生服と鞆を取りに行き、畳が浮き始める中、裏口から逃げようと外へ出たところすでに流木と水が来ており、堤防まで数mにもかかわらず、たどり着かなかった。時間にして一分程度だったと思う。あきらめて家に戻ったときにはすでに立ち泳ぎであった。</p>
18	<p>証言者情報 ※公開する部分のみ 記入して下さい。</p>	<p>お名前 加藤隆</p> <p>性別 男</p> <p>年齢(生年月日) 昭和20年1月17日</p> <p>現住所</p>	